

別紙2 MKSA 資料の要点

(以下は、2026年4月23日時点で当社が確認した一般社団法人マンション計画修繕施工協会(MKSA)関係資料の要点です。資料ごとに配信主体又は作成主体、日付を注記しています。)

1. 接着剤製品の供給に関する周知内容

- ・MKSA 会員向け周知メールでは、接着剤製品について、原料事情にばらつきはあるものの、当面の生産に大きな支障はなく、安定供給に向けた取組が進められている旨が案内されています。

- ・その一方で、日本全体として必要量の確保に向けた対応が進んでいても、個別には供給の偏りや流通の目詰まりが生じていることが示されています。

※出典:MKSA 会員向けメール「【情報提供】接着剤製品の供給について」/配信主体:一般社団法人マンション計画修繕施工協会/送信日時:2026年4月23日 9:04

2. 緊急アンケート集計結果からみる工事影響

- ・緊急アンケート集計結果では、防水材、塗料、シーリング材、下地補修材、金物、設備関連資材等を中心に、価格高騰や入手困難が報告されています。

- ・また、工期に影響があると回答した会員が51社、対象物件が594物件(未着工含む)にのぼるなど、工事工程への影響が広範に及んでいることが示されています。

- ・請負金額変更の必要性があっても合意に至った件数は限定的であり、発注者・受注者間での丁寧な協議の必要性がうかがえます。

※出典:MKSA「2026年4月実施 中東情勢の変化等による資材の価格高騰・入荷困難及びこれらに伴う工期変更・延長に関する緊急アンケート 回答集計報告書」/作成・配布主体:一般社団法人マンション計画修繕施工協会/日付:2026年4月16日